

様式第2号（第5条関係）

平成 27 年 3 月 20 日

出張報告書

栗山町議会議長 鵜川和彦 様

栗山町議会議員 大西勝博



このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 平成 27 年 2 月 27 日 ~ 平成 27 年 2 月 28 日まで
- 2 旅 行 先 東京都
- 3 目 的 農協改革とTPP交渉の行方を全中担当者と懇談
- 4 関係書類 別紙のとおり



日 時	平成 27 年 2 月 23 日 15:00 ~ 17:30
視 察 先	東京都 衆議院会館
調査事項	農協改革の動向 並びに TPP交渉の現状にかかる事前研修
対 応 者	渡辺 孝一代議士
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提言、課題など)	JA全中を訪問する前に事前研修の為、渡辺孝一代議士に訪問し、農協改革の取手之方、TPP交渉の進捗状況を、政府与党の方向性を聴取すると共に懇談する。

日 時	平成 27 年 2 月 24 日 10:00 ~ 12:30
視 察 先	東京都千代田区、全国農協協同組合中央会(全中)
調査事項	農協改革にかかる、TPP交渉に対する動向並びに対応
対 応 者	JIA全中 農政部長 小林 寛史氏
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提言、課題など)	農協改革 並びに TPP交渉での中央会としての考え方を とらえる。 TPPの動向については TPAグループの取り組みとして、米国のTPA交渉の 成立の可否が、4月~5月頃に見通しが明らかになると されており、仮に成立となれば交渉の機運が一気に 高まるとみられるが、現状と見れば 2016年 11月の米国 大統領選挙まで日交渉の進展はいいと想定される。 TPP交渉に関しては情報開示が極めて少なく、対応に苦慮す る所であると痛感した。 農協改革については、自ら農協が改善することが必要であり、 北海道の農業に於いては農協をよりどころとする農業者が多く、 全国的レベルでの改革にはためぐわしいと感じる。農協組織 の弱体化は、基幹産業を農業とする地域に於いては、地域 経済のみならず、地域崩壊につながると感じる。